

地域内一貫生産への円滑な移行対策の概要

地域内一貫生産体制の構築に向けて、繁殖経営と肥育経営の間の円滑な素牛の供給・受入れ体制の整備や必要となる飼料の確保のため、①検討会の開催、②先進地調査、③子牛価格や枝肉情報等の収集、④技術や経営管理等の専門家からの現地指導、等を支援します。(補助率:定額)

地域内一貫生産への円滑な移行、飼料の確保への支援 (地域向けのメニュー)



子牛価格や枝肉
情報等の収集③
(構成員の派遣等)

地域内一貫生産体制整 備検討会の設置

〇イメージ

(構成) 繁殖経営体、肥育経営体、生産者
団体、普及指導員、行政、専門家
等

(内容) ・検討会の開催①

従来の出荷体制の見直し、飼
育方法の検討、飼料確保体制
の検討、先進技術(ICT等)の導
入検討、地域内一貫生産体制
計画の策定等

・先進地調査② 等

肥育素牛の供給

肥育素牛供給

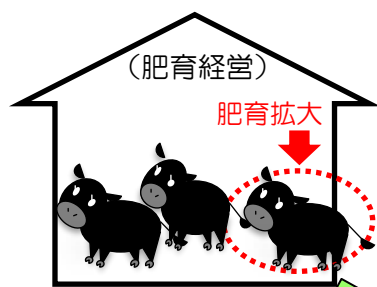
CBS・CS・公共牧場

地域内において一貫生産体制を構築するた
めの取組に支援します。

(コンサル、県、JA等)
生産技術・経営管理の指導

コーディネーター

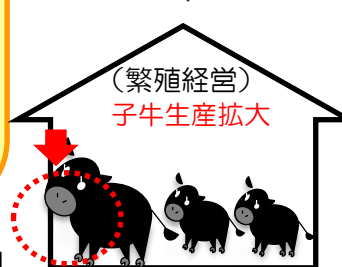
現地指導④
(指導員の派遣)



子牛価格の
変動が経営に
大きく影響

導入

家畜市場等



[従来]
出荷

家畜市場等

